

I. アプリ開発の目的

■防災気象情報等を的確に伝え、**避難行動を促す**アプリの導入を目指す。

- 防災ポータル** (防災危機管理局)
 - ・気象・地震情報
 - ・緊急情報
 - ・防災情報マップ
- 土木防災情報システム** (流域政策局)
 - ・気象情報
 - ・河川水位、カメラ
 - ・土砂災害降雨危険度
- ロードネット滋賀** (道路保全課)
 - ・道路事前通行規制情報
 - ・道路カメラ



トップ画面



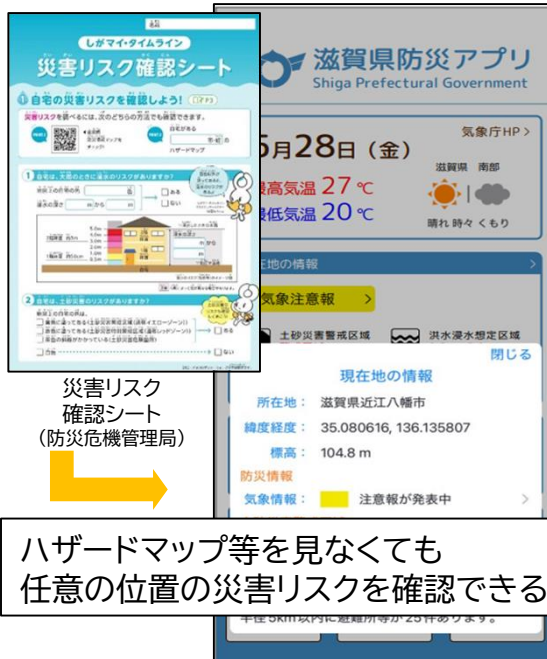
マップ画面

【現状の防災関連システムの課題】

- ・必要な情報が分散し、使いにくい。
- ・住民の避難行動に結びつきにくい。

II. アプリの主な機能

■しがマイ・タイムラインをアプリ化。
災害リスクの確認や、マイ・タイムライン作成をアプリで行える。



ハザードマップ等を見なくても
任意の位置の災害リスクを確認できる。

画面に沿って避難計画を入力するとマイ・タイムライン
が出来上がる。家族やグループでの共有もできる。
災害時は、避難に関する情報をプッシュ通知。

III. 今後の予定

令和8年6月中旬まで

- ・防災気象情報変更への対応
- ・道路カメラ、事前通行規制情報のマップ画面への反映

IV.ユニバーサルデザイン

■幅広い年代のユーザーが使用することを想定し、「ジュニアモード」、「シニアモード」と「ブラインドモード」を設ける。



V.ハザード情報の発信

■非常時はトップ画面の表示を変更し、非常時であることを強調する。



VI.マイ・タイムラインのグループ機能と共有機能

■マイ・タイムライン作成が難しいユーザーは、グループ招待やマイ・タイムラインの共有が可能。

